

信州オープンドアスクール設置検討について

1 趣旨

小中学校において、不登校児童生徒が増加傾向にある。この対応にあたり、在籍校では魅力ある学校づくりや校内サポートルームの設置により解消に取組み、市ではスクールソーシャルワーカーの派遣やふれあい教室の設置等によって対応してきたが、ニーズや背景が多様化しており、一層のきめ細やかな対応が必要である。

また、外国籍児童生徒の転入状況から推測すると、就労等の事情により、外国籍の家庭が日本語や日本文化に対する理解がない状況で転入するケースが増加傾向にあると捉えている。県の調査結果では、上田市は学齢期を過ぎて学び直しを希望する外国籍等の人数が県内で最も多い。

これらの教育課題への対応強化を図るため、一人ひとりがそれぞれのペースで自分らしさを大切にしながら学ぶことができる「信州オープンドアスクール」の設置について検討を開始する。

2 国の動向

義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律

(平成 28 年 12 月 22 日公布)

(基本理念)

第 3 条 4 義務教育の段階における普通教育に相当する教育を十分に受けていない者の意思を十分に尊重しつつ、その年齢又は国籍その他の置かれている事情にかかわらず、その能力に応じた教育を受ける機会が確保されるようにするとともに、その者が、その教育を通じて、社会において自立的に生きる基礎を培い、豊かな人生を送ることができるよう、その教育水準の維持向上が図られるようにすること。

(地方公共団体の責務)

第 5 条 地方公共団体は、第 3 条の基本理念にのっとり、教育機会の確保等に関する施策について、国と協力しつつ、当該地域の状況に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。

3 県の動向

不登校児童生徒等の学びの継続支援に関する
懇談会(令和5年度)

夜間中学設置検討会議
(令和5年度)

多様なニーズを包括したインクルーシブでフレキシブルな学校
(信州オープンドアスクール)
いつでも自分のペースで学べる
～夜間中学と学びの多様化学校の併設による昼間部・夜間部の開設～

【学びの多様化学校】

- ・授業時数の低減
- ・複数教科を統合した特色ある教科の新設
- ・習熟度別に、個別の学習スピードやそれぞれの状況に寄り添った支援

行き来
自由

【夜間中学】

- ・通常の中学と同じ9教科の学習
(年間700時間程度)
- ・個々の状況により修業年限はさまざま
- ・中学卒業資格が得られる

4 信州オープンダースクール概要

多様なニーズを包括したインクルーシブでフレキシブルな学校

不登校の子どもたち

外国籍または外国由来の方

学齢経過者(形式卒業者)

いつでも自分のペースで学べる

～学びの多様化学校と夜間中学の併設による昼間部・夜間部の開設～

【学びの多様化学校】

- ・授業時数の低減(770時間程度まで)
- ・複数教科を統合した特色ある教科の新設(合科)や組み換え
- ・習熟度別に、個別の学習スピードやそれぞれの状況に寄り添った支援

どちらで学ぶことも可能



一体的に運営

【夜間中学】

- ・通常の中学と同じ9教科の学習(700時間程度)
- ・充実した日本語指導
- ・個々の状況により修業年限はさまざま
- ・中学卒業資格が得られる

<信州オープンダースクールの特徴>

- ・不登校の子どもたちが夜間部に登校し、共に学び合う
- ・夜間中学に通う方が昼間部に登校し、共に学び合う

多様な方が集い、共に学び、
共に成長できる場となり得る

<教職員配置>

分校型：学びの多様化学校2学級
夜間中学1学級 全3学級の場合

校長	教頭	担任	専科	加配	計
本校と兼務	1名	3名	4名	1名	9名

さらに県独自の教職員の加配を検討

学校設置者が、地域の実情やニーズに応じて創意工夫することにより、
「信州オープンダースクール」が県内に複数設置されることを目指す

※ 長野県主催「信州オープンダースクール」創造会議資料から

5 入学対象者

学びの多様化学校(学齢期の児童生徒)	夜間中学(学齢期を超えた方)
・不登校児童生徒	・義務教育を修了しないまま学齢期を経過した方 ・不登校などによって十分な教育を受けられず中学校を卒業した方 ・本国や日本で義務教育を修了していない又は学び直しを希望する外国籍の方 など

※ 参考 上田市の状況

◇ 不登校児童生徒数の推移

【年間 30 日以上欠席者数(病欠等を除く)】

	R 元	R2	R3	R4	R5
小学生	114	118	134	168	229
中学生	191	211	267	333	325
合計	305	329	401	501	554

【うち年間 90 日以上欠席者数】

	R 元	R2	R3	R4	R5
小学生			54	53	86
中学生			157	203	185
合計			211	256	271

◇ 学び直しを希望する方の状況

(R5 年度に長野県が実施した調査結果から)

・夜間中学に通ってみたい人 13 人

【全県回答者数 62 人】 (20.96%)

・夜間中学を勧めたい人(該当者) 132 人

【全県回答者数 396 人】 (33.33%)